

# 清水が丘 学園だより

## 令和3年12月 第45号

発行  
社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団  
兵庫県立清水が丘学園  
明石市魚住町清水 2 7 4 4  
TEL 078-943-0501 FAX 078-943-6598  
<http://www/hwc.or.jp/shimizugaoka/>



体育会 令和3年9月22日 (記事は4P)

## コロナ禍の中で思うこと

参事 塩見 守

今年度は、3回目の緊急事態宣言から始まりました。また、8月には新型コロナウイルスの感染拡大により4回目の緊急事態宣言がだされ、9月末まで延長されました。研修等も、ほとんどがWEBとなり、人と接する機会は激減したと言えます。

これは子ども達も同じで、外出や帰宅なども制限せざるを得ず、ストレスのかかる生活になっています。夏休みのキャンプは学園内の活動に、また体育会も無観客での開催になりました。11月の学園祭も中止せざるを得ない状況でした。子ども達の活動を保護者の方々と共有する事が子ども達の励みにもなっていたと思うと残念でなりません。こうした行事に変わる少しでも子ども達が楽しめる活動ができればと考えています。

10月には中学3年生が、11月には小学6年生が、修学旅行に無事行くことができました。コロナの感染拡大で中止にならず、思い出に残る時間になったと思います。特に中学3年生は、修学旅行が終わると進路に向けた取り組みが始まります。少しでも子ども達の希望に添える支援ができればと考えています。緊急事態宣言は解除されましたが、学園の生活や行事、進路に向けた取り組みなど、色々と制約が課されることがあると思います。学園でも感染防止対策を講じながら、子ども達の支援のため、職員の智慧を絞っていきたくと考えています。今後ともご支援をよろしくお願いいたします。